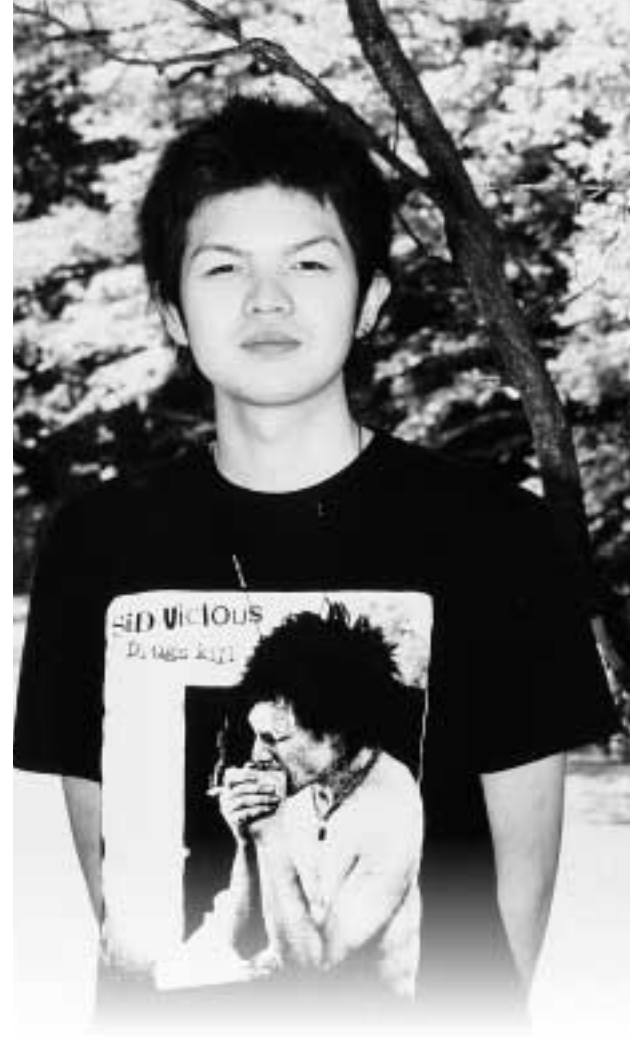


# キラットさん



成人祭を盛り上げたい

貝森将人さん(商人留)

懐かしい旧友やお世話になった先生との再会。8月15日に行われる成人祭は、今や大館の夏の風物詩となりました。貝森さんは、今年の成人祭を裏方で支える実行委員です。

引き受けたからには、「一生に一度の思い出になるようにしたい」と意気込む貝森さん。「たくさんの方に参加して欲しいし、みんなが興味を持つように盛り上げたい」とやる気満々です。

高校卒業後、貝森さんは、理容の道へ進みました。もともと、手に職をつけた方がいいと考えていたところに、友人から理容の世界を教えられ「いいかもね」と思ったのがきっかけでした。有浦の理容店「カットハウスサクマ」で働いています。

理容師には国家資格が必要ですよ

が、まだ持っていないので、今は専ら下回りをしながら、先輩の技を修行中。道具をちゃんと使うことが、意外と難しく「カミソリは特に難しい」そうです。自分のひげをそって練習していますが、最初はうまくいかなかったそうです。技術的なこともさることながら、理容業は、お客さんと接する時間が長いので、特に気を遣うとか。そんな貝森さんは、実はライブイベントなどでMC(進行役)をやっています。7月18日には、本人にとって5回目となるイベントを常盤木町のスナック・リドで開催。「自分がマイクで話したときに、お客さんがどう反応するか緊張の瞬間。反応一つ一つが楽しい」そうです。

今年の成人祭で、貝森さんのMCが見られるかもしれません。

## 私の本棚

### 中央図書館だより

中央図書館 ☎42 - 2525

開館時間・9時30分～17時15分

7月の休館日・11日(日) 19日(月) 22日(木)

7月のテーマ図書・『夏休み! 行楽特集』

母と子の絵本を楽しむ会・27日(火) 10時30分～

#### 司書のおすすめ

『博士の愛した数式』  
小川洋子・新潮社



事故により記憶力を失った天才数学者は、通いの家政婦の「私」と10歳の息子に、世界が驚きと喜びに満ちていることをたった1つの数式で示した...

せつなく、知的なラブ・ストーリー。15年度全国課題図書選定。

	図書名	著者
新着	一冊で哲学の名著を読む	荒木清
	メディア文化論	吉見俊也
	シゴトのココロ	松永真理
	市町村合併	中西啓之
	こころの道	木村耕一
	日本の野草	山と溪谷社
	無料でできる簡単ホームページ作り	小浜良恵
	スカートア・ラ・カルト	茅木真知子
	入門お茶の作法	茶の湯文化普及研究会
	「冬のソナタ」からの贈り物	康熙奉
一般書	ばいかじ南海作戦	椎名誠
	探偵伯爵と僕	森博嗣
	雨はコーラがのめない	江國香織
	硝子のハンマー	貴志祐介
	百万の手	畠中恵
	紅の袖	諸田玲子
	雨の日のイルカたちは	片山恭一
	人間の天敵	森村誠一
	負け犬の遠吠え	酒井順子
	列車に乗った男	クロード・クロツツ
新着児童書	ムシキング大ずかん	小学館
	きせつのくさばな100	いがりまさし
	最新記号の図鑑 全3巻	あかね書房
	ネコのタクシーアフリカへ行く	南部和也
	それいけしょうぼうしゃ	ティポル・ゲルゲイ
ぼくのともしちおつきさま	アンドレ・ダーハン	